

平成 1 4 年度第 1 回

自社商品開発推進研究会

「いきおい K I T 2 1 (Kure Innovation Team 21)」

総会資料

と き 平成 1 4 年 5 月 2 4 日 (金) 1 4 : 3 0 ~

ところ シティプラザカンコー 3 階 鳳凰の間

総 会 次 第

【総 会】 平成14年5月24日（金） 14：30～15：50
シティプラザカンコー 3階 鳳凰の間

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓紹介

4 来賓挨拶

呉市長 小笠原 臣也 様

5 議 事

(1) 第1号議案 平成13年度事業報告

(2) 第2号議案 平成13年度会計報告及び監査報告

(3) 第3号議案 平成14年度事業計画

(4) 第4号議案 平成14年度収支見込み

(5) 第5号議案 会則の一部改正

(6) 第6号議案 役員の改選

6 グループの活動報告及び事業計画について

7 閉 会

【記念講演】 16：00～17：30 3階 鳳凰の間

テーマ「中小企業の危機脱出，ネットワークグループHITの挑戦」

東大阪金属加工グループHIT 相談役 長谷川 哲夫 様

(株)昇陽金属製作所 代表取締役

【交 流 会】 17：40～19：10 4階 瑞雲の間

参加費 3,000 円

第1号議案

平成13年度 事業報告

概 況

平成13年度は長引く経済の低迷に対し、迅速な構造改革の実現を要望する声が一段と高まる中、同時多発テロの発生など国内外ともに多難な21世紀の幕が開いた。

このような中、自社商品開発とその事業化により、重工長大に特化した呉地域の産業構造を多様化することにより、産業の活性化を目的として、平成12年12月に発足した本研究会も1年半を経過した。

この間、会員各位は、総会、グループ会議や先進地視察などの活動を通じて、会員相互の理解や親睦を深めることができ、共同研究の基盤が徐々に醸成しつつある。

[会員の増加]

発足時76名の会員が平成13年度総会時点で87名、本総会では103名と会員の皆様方の勧誘により徐々に増加しており、自社商品開発による事業の活性化、新規事業展開、多角化、などの要望が、地域産業界に強く潜在していることがうかがえる。

役員をはじめとする全ての会員に、本研究会が会員の相互協力と産学官連携のもとに地域企業の自発的な自社商品開発に役立つような事業の企画、運営が求められているものと思われる。

[グループの動き]

本研究会では、自由闊達な創造活動を推進するために、実践及び研修グループに関わらずグループから会長への届出だけで結成、解散できる。

平成13年度は、「魚介類及び水産加工品の鮮度保持技術高度化グループ」が解散した。

一方、売れる新商品開発における販売面の重要性に鑑み、平成13年9月に(有)矢野鉄工所代表取締役 矢野正典さんの発起で「販売戦略研究グループ」が発足。グループ会員12名で呉市異業種交流等モデル事業の補助金を得て、先進地視察、販売戦略研修会等を活発に実施し、平成14年度以降も実践による販売戦略の高度化を進める予定である。

このように、各グループ活動の成果に大きな期待が寄せられている。

[会員企業の研究開発]

会員企業の10%以上が呉市をはじめとする県、国、(財)ひろしま産業振興機構及び雇用・能力開発機構などのご支援を得て、活発に新商品・新技術開発に邁進している。

これらは各企業から技術競争力や事業化の可能性、市場規模、地域への経済的波及効果などが優れた開発テーマの提案が絶対要件ですが、これを基に会員間の相互協力や事務局の呉地域産業振興センターのご支援を頂いた案件も多く見られる。次の段階として、これらの事業化が大きな課題である。

今後も、研究会会員の相互理解の深まりと連携強化により、助成金などによる会員企業や地域産業に貢献できる研究開発の拡大が期待される。

1 会議の開催

- (1) 第1回総会 ・日時 平成13年5月18日(金) ・場所 シティプラザカンコー
・議題 平成12年度事業報告、平成13年度事業計画(案)ほか

(2) 役員会

- | | | | | |
|-----|-------------|----------|----------------|----|
| 第1回 | 平成13年 4月24日 | 呉市つばき会館 | 平成13年度総会 | ほか |
| 第2回 | 平成13年 6月25日 | ビューポートくれ | H13年度事業実施計画の検討 | ほか |
| 第3回 | 平成13年 8月21日 | ビューポートくれ | グループ活動状況及び予定報告 | ほか |
| 第4回 | 平成13年10月16日 | ビューポートくれ | 全体会事業の計画について | ほか |
| 第5回 | 平成13年12月18日 | ビューポートくれ | 平成14年度事業計画について | ほか |
| 第6回 | 平成14年 2月19日 | ビューポートくれ | 平成14年度総会計画について | ほか |

(3) グループ会議

8グループの合計で73会合を開催。内容はグループ事業計画の検討、自社の事業や抱える課題の紹介、開発事例発表、話題提供、卓話などで情報交換や開発テーマの協議を行い相互理解を深めた。また、多くのグループでは、会議後、交流会を開催し親睦を深めるとともにネットワーク形成の充実を図った。

2 講演会・セミナー等の開催

(1) 新規事業等開拓セミナー（呉市と共催）

- ① 平成13年度総会記念講演 H13. 5. 18（金）シティープラザカンコー 98名
「最近の新商品開発動向と事例」 鈴木総業(株) 取締役副社長 中西幹育 氏
- ② ものづくり講演会 H13. 10. 17（水）シティープラザカンコー 83名
「わが社の七転び八起き」 (株)トヨ・システムプラント 代表取締役社長 岡本豊之 氏

(2) 福祉機器事業化セミナー（雇用・能力開発機構事業と共催）

- ① H13. 7. 24（火） 呉阪急ホテル 42名
「介護専門員から見た福祉機器の問題点」 広島市東部障害者サービスセンター 田中洋子 氏
「福祉機器用具選定相談者からの提言」 生協コープこうべ 吉田幸治 氏
- ② H13. 12. 15（土） 呉市つばき会館 40名
「高齢者の自立した生活を支援するにあたって」 兵庫県社会福祉事業団 小山美代 氏
「衣服・生活環境におけるユニバーサルデザイン」 神戸芸術工科大学 見寺貞子 氏

(3) 環境機器事業化 セミナー（雇用・能力開発機構事業と共催）

- ① H13. 10. 2（火） 広島県立西部工業技術センター 31名
「臭気と脱臭技術の基礎と最近の処理技術の動向」 (社)臭気対策研究協会専務理事 小松 繁 氏
- ② H14. 3. 18（月） 広島県立西部工業技術センター 40名
「微生物による環境浄化について」 広島大学生物生産学部 太田欽幸 氏
- (4) 廃棄物再利用事業化グループセミナー H13. 6. 12（火） 広島県立西部工業技術センター 52名
「循環型社会形成に向けた取り組み」 広島県環境局循環型社会推進室 重光和之 氏
- (5) 第1回ITセミナー(呉市との共催) H13. 9. 21（金） 呉森沢ホテル 52名
「モバイルで貴方の会社もIT革命を進めてみませんか?！」
(株)NTTドコモ中国モバイルマルチメディア事業本部 山口雅明 氏

3 施設等見学、交流会

- (1) 広島県立身体障害者リハビリテーションセンター H13. 6. 29（金） 健康・福祉機器事業化グループ 17名
- (2) 広島県立西部工業技術センター H13. 7. 3（火） 次期開発テーマ探索グループ他 45名
- (3) 株式会社ミットヨ広島事業所 H13. 7. 18（水） 次期開発テーマ探索グループ他 42名
- (4) 中国木材株式会社 H13. 9. 11（火） 廃棄物再利用事業化グループ 33名
- (5) 近畿大学工学部・大学院工業技術研究科 H13. 11. 13（火） 次期開発テーマ探索グループ他 25名
- (6) 広島県立農業技術センター 果樹研究所 H13. 11. 20（火） 3グループ合同 11名

4 先進地視察他

- (1) IT研究グループ視察 H13. 11. 21, 22（水、木） 大阪産業創造館他2 5名
- (2) 「呉バイオリサイクル21」先進地見学会 H14. 1. 30, 31 阪神水道企業団他1 5名
- (3) 第1回販売戦略研究グループ先進地視察 H14. 2. 21, 22（協）東出雲工業団地6 9名
- (4) 第2回販売戦略研究グループ先進地視察 H14. 3. 20（水）万田発酵(株) 向島ドック(株) 15名

5 研 修

- (1) 第1回販売戦略研修会 中小企業診断士 (有)ウェーブ 代表取締役 藤田悠久雄 氏
H14. 1, 2月 3回 「マーケティングの基礎」「営業活動の進め方」「営業活動の具体的取組み」

6 展示会出展

- (1) ひろしまIT&テクノフェア H13. 10. 25, 26 広島県立産業会館 西展示館 34社協賛
- (2) 広島中央テクノフェア H13. 11. 3, 4 東広島運動公園 アクアパーク 27社協賛

第2号議案

平成13年度 会計報告及び監査報告

1 会計報告

【収入の部】

項 目	収 入 済 額	備 考
入 会 金	260,000円	10,000円×26社
負 担 金	170,000円	広島テクノフェア出展等
前年度繰越金	691,666円	
雑 収 入	124円	預金利息
計	1,121,790円	

【支出の部】

項 目	支 出 済 額	備 考
会 議 費	98,178円	総会, ものづくり講演会
需 用 費	96,305円	広島中央テクノフェア等
使用料及び賃借料	173,143円	工場バス見学借上料, テクノフェア出展料等
役 務 費	2,480円	資料返送料
旅 費 等	48,260円	広島中央テクノフェア等
計	418,366円	

【差引額】

収入済額 支出済額 差引残額
 1,121,790円 - 418,366円 = 703,424円

2 監査報告

上記会計報告については、通帳、領収書等の関係書類に照らし合わせ、適正に処理されているものと認めます。

平成14年4月18日

監査幹事 矢野正典 (印)

第3号議案

平成14年度 事業計画（案）

1 会議の開催

(1) 総会

通常総会を年1回、その他必要に応じて開催する。

- ①第1回 通常総会 平成14年5月24日（金） シティプラザカンコー
 - ・議 事 平成13年度事業報告、会計報告及び監査報告、
平成14年度事業計画（案）、収支見込み（案）、役員の改選（案）

(2) 役員会

原則として2ヶ月に1回開催（偶数月）することとし、その他必要に応じて開催する。

- ①第1回 平成14年4月24日（水） ビューポートくれ
 - ・議 題 会則及び役員改選について、平成14年度通常総会、
新規事業等開拓セミナーについて等

(3) グループ会議

各グループの事業計画によって随時開催する。

2 講演会・セミナー等の開催

(1) ものづくり講演会（呉市のスタディー事業と共同して開催）

- ①第1回 平成14年5月24日（金） シティプラザカンコー
 - ・テーマ 「中小企業の危機脱出、ネットワークグループHITの挑戦」
 - ・講 師 東大阪金属加工グループHIT相談役 長谷川 哲夫氏

(2) 環境機器事業化セミナー（雇用・能力開発機構事業と共催）

(3) 福祉機器事業化セミナー（雇用・能力開発機構事業と共催）

(4) ITセミナー（呉市のスタディー事業と共同して開催）

(5) その他 各グループで実施する全会員向けセミナー

3 施設等見学・交流会の開催

大学、国公設試験研究機関、会員企業の施設・工場等を訪問し、当該施設の概要・研究内容等を調査研究するとともに交流会を開催し、研究者等との交流を深める。

- ・全体企画と各グループ企画で開催する。
- ・訪 問 先（予定） 呉大学、広島国際大学、広島県立保健福祉大学等

4 研修、先進地視察等

各グループの事業計画により実施する。

5 展示会出展

広島中央テクノフェア等を予定。

6 その他

その他、研究会の目的に沿った事業を随時実施する。

第4号議案

平成14年度 収支見込み（案）

1 会計報告

【収入の部】

項 目	収 入 済 額	備 考
入 会 金	100,000円	新規入会員10,000円×10社分
前年度繰越金	703,424円	
雑 収 入	100円	預金利息
計	803,524円	

【支出の部】

入会金については、必要最小限の会議費用、講演会等の費用、見学会・交流会等の費用などに充当するものとし、年度に関わらず継続して使用していくものとする。

第5号議案

会則の一部改正（案）

「自社商品開発推進研究会」会則第6条第5項の次に次の1項を加える。

- 6 会長は、第3項及び前条第2項の規定に関わらず、必要に応じて新たにグループ代表となった者を役員会に諮り幹事とすることができる。また、この場合において会長は幹事の選任を行った旨を速やかに会員に通知するものとする。

【改正理由】

現在、各グループの代表の方には、幹事に就任していただき、各グループの活動状況等を、速やかに全体会や役員会に反映させることとしている。

しかしながら、会則によると第5条第2項の規定により「役員は、会員の互選による。」、また、第6条第3項の規定により、「総会は、役員の選出を審議決定する。」こととなっており、新たにグループが発足し、グループ代表を幹事に選任したい場合、総会を開催し審議する必要があるため、会長の発起により、役員会において幹事を選任することができるよう会則を改正するものである。

「自社商品開発推進研究会」会則（改正案）

（名 称）

第1条 この会の名称を「自社商品開発推進研究会」（以下「本会」という）とする。

2 愛称を“いきおい K I T 2 1 （Kure Innovation Team 21）”とする。

（目 的）

第2条 本会は、会員相互の情報や技術を融合し、共同開発と会員相互の自社商品開発を推進し、会員企業の活性化と発展を図るとともに、地域社会に貢献することを目的とする。

（事 業）

第3条 本会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 経営、技術、市場などの新商品開発に役立つ知識、経験の情報及び意見の交換
- (2) 経営戦略、技術開発、人材育成など企業活性化につながる研修会、講習会などの実施
- (3) 生産高度化のための技術、販売での相互協力の助長
- (4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

（会 員）

第4条 本会の会員は、第2条の目的に賛同する企業等をもって構成する。

2 入会に当たっては、随時事務局に入会申込書を提出し、受理されたものを会員とする。

3 本会の主旨又は目的等に違反した場合には、会員を除名することができる。

（役 員）

第5条 本会には、次のとおり役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 1名
- (3) 幹 事 若干名
- (4) 会計幹事 1名
- (5) 監査幹事 1名

2 役員は、会員の互選による。

3 会長及び副会長は、役員の間選による。

4 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

6 役員は、役員会において本会の企画運営にあたる。

7 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

（会 議）

第6条 会議は、総会及び役員会とする。

2 総会は、会長が招集し議長となる。

3 総会は、役員を選出、年間事業の計画等を審議決定する。

4 役員会は、必要に応じて会長が招集し議長となる。

5 役員会は、本会の運営、業務の執行及び総会の原案の作成などに関し審議決定する。

6 会長は、第3項及び前条第2項の規定に関わらず、必要に応じて新たにグループ代表となつた者を役員会に諮り幹事とすることができる。また、この場合において会長は幹事の選任を行つた旨を速やかに会員に通知するものとする。

(グループ)

第7条 本会の事業を推進するために実践グループ及び研修グループを置く。

2 実践グループは、次のとおりとする。

(1) 会員等が発案した各テーマごとにグループを組織し、具体的な商品及び技術の開発に取り組む。

(2) 各グループは、会員同士が任意に構成し、そのグループへの加入脱退その他運営方法はグループ員が定め、その活動経費はグループ員が負担する。

(3) 各グループにグループ員の互選によるグループ代表1名を置く。

3 研修グループは、次のとおりとする。

(1) 会員等の発案による具体的なテーマごとにグループを組織し、研修等を実施し、実践グループを目指す。

(2) 各グループは、原則として、希望する会員はすべて参加することができ、運営方法はグループ員が定め、その活動経費はグループ員が負担する。

(3) 各グループにグループ員の互選によるグループ代表1名を置く。

4 会員は、複数のグループに重複して参加することができる。

5 グループを結成又は解散したときは、速やかに会長へ文書で届け出なければならない。

(守秘義務)

第8条 会員等(本会の会議、事業等へ参加を認められた者を含む。)は、本会を通じて知り得た秘密を他に洩らしてはならない。また、退会後も同様とする。

(入会金等)

第9条 本会の経費は、入会金及びその他の収入によって充てる。

2 会員は、入会に当たっては、入会金10,000円を納入しなければならない。

3 前項に規定するもののほか、役員会の議を経て臨時に必要な会費等を徴収することができる。

4 納入された入会金、その他会費等は原則として返還しない。

(退会)

第10条 会員が退会を希望するときは、退会届を会長に提出するものとする。

(事業年度)

第11条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第12条 本会の事務局は、呉地域産業振興センターに置く。

2 事務局は、本会の庶務を行う。

(その他)

第13条 この会則に定めるもののほか、本会運営に必要な事項は総会及び役員会において決定する。

付 則

1 この会則は、平成12年12月13日から施行する。

付 則

1 この会則は、平成13年5月18日から施行する。

付 則

1 この会則は、平成 年 月 日から施行する。

第 6 号議案

役員の改選（案）

平成 14 年度，15 年度 自社商品開発推進研究会 役員

会 長	上川 正直	三工電機 株式会社 代表取締役社長
副会長	下中 利孝	シグマ 株式会社 代表取締役社長
幹 事	大賀 敏昭	有限会社 大賀技研工業 代表取締役
〃	白鷹 常和	株式会社 濱田製作所 取締役会長
〃	杉林 忠弘	株式会社 第一テック 工事部部长
〃	鈴木 清	株式会社 ダイクレ 技術本部 副本部長
〃	高須賀俊蔵	有限会社 ぞうぞう 代表取締役
〃	藤原多見夫	久米肥料 株式会社 常務取締役
〃	椋本 定雄	ノシロ工業 株式会社 代表取締役会長
〃	山崎 均	バブコック日立 株式会社 システム企画センター長
〃	山路 恵司	豊国産業 株式会社 総務部長
会計幹事	小川 意房	有限会社 ハッピーおがわ 代表取締役
監査幹事	賀谷隆太郎	株式会社 山陽鉄工 常務取締役

【改選理由】

平成 12 年度，13 年度の二か年度の任期満了の伴う改選。

平成13年度 役員名簿

平成14年3月末現在

役 職	氏 名	所 属
会 長	上川 正直	三工電機 株式会社 代表取締役社長
副 会 長	下中 利孝	シグマ 株式会社 代表取締役社長
幹 事	奥本 昇生	広島地区鈦工業組合 専務理事
〃	片岡 信行	コトブキ技研工業 株式会社 常務取締役化工機事業部 技術本部長
〃	賀谷隆太郎	株式会社 山陽鉄工 常務取締役
〃	杉林 忠弘	株式会社 第一テック 工事部部长
〃	鈴木 清	株式会社 ダイクレ 技術本部 副本部長
〃	西本 泰啓	株式会社 呉ダイヤ 代表取締役
〃	橋本 勢裕	呉鯨工 株式会社 代表取締役
〃	藤原多見夫	久米肥料 株式会社 常務取締役
〃	椋本 定雄	ノシロ工業 株式会社 代表取締役会長
会計幹事	小川 意房	有限会社 ハッピーおがわ 代表取締役
監査幹事	矢野 正則	有限会社 矢野鉄工所 代表取締役